

さがみはら環境まつり参加

★環境に配慮した生活を意識するために

生活デザイン演習C(2年生)、生活デザイン演習E(3年生)の授業の一課題として、さがみはら環境まつりへ参加し、「持続可能な循環型社会を考える～私たちの生活を見直してみよう～」というテーマを掲げ、廃棄物を再利用したものづくり教室の開催とポリ乳酸繊維布を使用して制作した農作業着の展示を行いました。

チームワーク向上と識別効果のため、当日着用するスタッフTシャツを学生たち自らプリントして作製しました。

★廃棄物再利用したモノづくり教室

廃棄物を再利用したものづくり教室では「新聞紙を利用したお花のブローチづくり」「貝殻ストラップづくり」「野菜の切れ端を利用したスタンプでポストカードづくり」の3つの教室を設けました。学生たちは事前に作り方を学び、色やデザインに工夫を凝らしてオリジナルの作品サンプルを用意しました。また、当日の開催をスムーズに行うための方法を検討し準備しました。



★さがみはら環境まつりへの参加

当日は学生と参加者が対面式でできるように会場をレイアウトし、丁寧なご対応ができる工夫をしました。参加してくれたお子さまたちは皆、完成するとニッコリ笑顔になっていました。捨ててしまふものでもちょっと工夫をすることで再利用できます。日々の生活を見直し、環境配慮への関心を持って頂く機会となったようです。



- ◆担当教員
- ◆パートナー
- ◆実施期間

花田 朋美 准教授
さがみはら環境まつり実行委員会
2017年4月～2017年7月
(さがみはら環境まつり開催:6月18日)